

<p><u>今週のみことば</u></p> <p>正義を勝利に導くまで、彼は傷ついた葦を折らず、くすぶる灯心を消さない。</p> <p>マタイ12:20</p>	<p>第二礼拝 10:45~</p> <p>司会 高橋 雅章兄 奏楽 南 詩乃姉 受付 浅井真理子姉 金野みゆき姉</p>	<p>午後 礼拝後 定例役員会 夕礼拝 (午後8時) 詠 熊谷香代子姉</p>
<p>第一礼拝 9:15~</p> <p>司会 野田 晴乃姉 奏楽 土屋 美幸姉 受付 細川 厚子姉</p> <p>前 奏 使徒言行録1:8 招 詞 64 頌 栄 19(1,4) 新 聖 歌 93-5B(P148) 主の祈り 司会者 開会祈禱 251(3,4) 新 聖 歌 マタイ12:15-21(P22) 聖書朗読 小菅 剛師 メッセージ 「くすぶる灯火を消さないイエス」 聖 餐 式 49 新 聖 歌 232(1,4) 献 金 感謝祈禱 細川 厚子姉 頌 栄 27(P827) 祝 禱</p>	<p>前 奏 使徒言行録1:8 招 詞 24 頌 栄 57(1,3) 讚 美 歌 93-5B(P148) 主の祈り 司会者 開会祈禱 532(1,2) 聖書朗読 マタイ12:15-21(P22) メッセージ 小菅 剛師 「くすぶる灯火を消さないイエス」 応答祈禱 高橋 真弓姉 聖 餐 式 新聖歌49 讚 美 歌 441(1,3) 献 金 感謝祈禱 嶋田 明穂兄 頌 栄 27 祝 禱 報 告</p>	<p><u>今週の集会</u></p> <p>◇6月9日(火)~13日(土) 早天祈禱会 午前6時 ◇6月9日(火) 午後1時30分 発寒集会 高橋兄姉宅 ◇6月10日(水) 聖研祈禱会 午前11時 詠 岩崎サチ子姉 午後7時 詠 元柳 英美姉 三浦綾子朗読会 午後1時30分 ◇6月11日(木) 午後2時 歌声喫茶ウナイ ◇6月12日(金) 午後7時 リバイバル祈禱会 ◇6月13日(土) 午前10時30分 サテイヤチ 北野分校 午前10時30分 苫小牧CS 午前10時30分</p>
<p>第一部 来週新聖歌 22, 114, 450</p>	<p>本日の送迎奉仕 永草兄 相馬兄 本日の会堂掃除当番 壮年会</p>	<p><u>来週の主日礼拝</u></p> <p>第一礼拝 午前9時15分 教会学校 午前10時45分 第二礼拝 午前10時45分 「たき火に照らされて」 聖 書 ルカ22:54-62 讚美歌 204, 456, 197 礼拝後 伝道部会、苫小牧礼拝 午後8時 夕礼拝 詠 岩崎 知子姉</p>

<p>本日礼拝説教要旨 2020. 6. 7</p> <p>くすぶる灯火を消さないイエス</p> <p>マタイ12章15~21節 小菅 剛師</p> <p>「大衆運動」という言葉があります。これは、大衆が主体となって政治、経済、社会、文化、宗教などが広がっていく運動です。時に、熱狂的になったり、暴動騒乱になったり、創始者が思ってもみない運動になったり、スタートとは方向が違ったりします。人は、大衆を味方につけて働きを勧めたり、大衆を道具として目的を達成したりします。</p> <p>1、イエスの道 イエスの道は違いました。イエスの教えと奇跡に感動した大勢の群衆はイエスに従いました(:15)。「イエスに従う」は弟子の姿ですが、群衆は単に従っただけで、いやなことや思ったことと違えばすぐ従うことをやめる群衆でした。</p>	<p>イエスは皆の病気を癒されました(:15)多くの群衆の中に病人がいました。イエスは身を隠すことはできません。イエスは病人を適当に癒したり、見捨てたりはできません。「皆」とあります。そこに、大衆運動が芽生え始めるのは当然です。イエスは大衆運動を嫌われます。それで「ご自分のことは言いふらさないようにと戒められた」(:16)。戒めるとは、命じる、警告する意味です。どんなに大衆運動を避けられたかを知ることができます。イエスは一人を静かに思いやられます(:19)。</p> <p>2、弱い人と共に生きるイエス マタイは、このイエスを主の僕としてイザヤ書42章1~4節を引用します。メシアの性質とその働きです。その中で「彼は傷ついた葦を折らず、くすぶる灯心を消さない」メシアです。「傷ついた葦」と「くすぶる灯心」という表現は、弱さのある人と徹底的に生きられることを意味します。本来、敵から避けたいところですが、自分の立場が悪くなくても、病人を認め理解し、癒され、そばに立たれるのがイエスです。世界はこのイエスに希望を置くのです(:21)。このイエスはあなたのイエスです。</p>
--	---